



「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGsアクション

宣言

「学校の周りの自然を大切にしていこう」

計画

藻岩北小学校の校舎の周りは、木々や様々な植物に囲まれています。毎日の学校生活の中でそれらの自然と日常的に関わっていくことを教育活動全般で大切にしていこうと考えています。

SDGs アクション

「学校の周りの自然に触れ、知り、大切にしていこう」

学校のすぐ隣は雑木林がある。いつ頃からそう呼ばれるようになったのかは定かではありませんが、子どもたちからは「トトロの森」と呼ばれています。そこでは、季節によって見られる植物・昆虫・鳥・小動物も変わります。特に、生活科や理科の学習では、その「トトロの森」に入り、季節を表すものを探します。

また、環境委員会の取り組みとして、花の絵コンテストを行っています。この題材となる花は、環境委員会が育てた花や、自生している花の絵を描いて応募するコンテストです。今年もたくさんの子が参加してくれました。

藻岩北小学校の周りは自然が豊かですが、時折現れるエゾリスを見つけると、子どもたちは大はしゃぎで見えています。野生の小動物も訪れるようなこの学校の周りの自然の良さに様々な機会に触れ、何という名前だろうなどと興味をもって調べるなどして知り、市内でも多くはない、素敵な自然に囲まれた環境を大切にする心を育てていきたいと思ひます。

次年度の取組に向けて

